第15号　2026年（令和8年）

くじらい通信

発行
足立区議会議員　くじらい 実
〒121-0807　足立区伊興本町2-2-30
TEL　03(3855)0752
FAX　03(3855)0758

ご挨拶

初秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

冒頭、7月28日の熊本地震、8月13日の千葉豪雨において被災された方々へのお見舞いと、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。特に熊本地震では、震度7という大地震による被害の大きさを改めて認識させられました。足立区では耐震化助成を今年度も進めておりますが、今後懸念される首都直下地震においても被害を最小限に抑える準備の必要性を改めて感じております。

議会におきましては、5月1日より足立区議会自由民主党の幹事長を務めることになりました。現在2期目で先輩方に比べて議員経験は少ないですが、周囲からの力強いご押しもあり、この度重責を担うことになりました。歴史と伝統ある自民党の幹事長ですが、とにかく周囲の皆様にご協力いただき、足立区の未来の足立区議会議員選挙での第一党です。2月の衆議院議員選挙において高市総理の下、自民党が300を超える議席をいただきましたが、地方の選挙においてその影響が反映されたとは思えません。厳しい戦いにはなるかと思いますが、第一党に向けて、区民の皆様とともにおいしっかりと汗を流し、ご理解をいただける運営を目指します。

地域におきましては、今年は伊興小学校が創立150周年を迎えます。足立区内でも最も歴史のある小学校の一つとして150年という節目の年に皆様とともにお祝いをできる事は大変嬉しく思います。特に在校生は次の200周年を迎えられる世代でもあります。次の世代のために、足立区を引き継いでいく事も、今後懸念される首都直下地震においても被害を最小限に抑える準備の必要性を改めて感じております。

今年から40度を超える日が酷暑日と命名されましたが、台風や水害、また地震などの災害に対する備えの大切さを思う日々であります。皆様方におかれましてはくれぐれもご自愛頂くと共に、私もより良い足立区を目指して頑張ってまいります。今後とも、皆様からのご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

足立区議会議員　くじらい 実

竹ノ塚駅周辺地区がオシャレになる!!

竹ノ塚駅周辺地区「まちづくり説明会」が、去る6月20日㈯、竹の塚センターで開催された。

①「にぎわいのあるまち」
◇駅前の広場とカリンロードをつなぐ結節点にまちかど空間を形成　◇地域住民が活用できるフレキシブルな広場空間

②「安全安心なまち」
◇駅前広場への車の両流入の制限と歩車動線の分離による交通の円滑化　◇共同化による耐震化や不燃化が図られた建物への更新

③「みどり豊かなまち」
◇みどりを感じやすい景観の形成　◇樹木による木陰の創出

④「人が主役のまちづくり」
◇気軽に立ち寄れる居場所としての公共公益施設の配置
◇憩い、交流の場となるオープンスペースの創出

☆「防災防犯の方針」
・災害時の避難路確保のためのみちづくりとして、無電柱化を推進、駅前の拠点地区には、公共的な空間を確保し、災害時の避難場所として活用
・先進技術の活用を見据えた自動運転技術にも対応できる駅前の広場整備
●令和8年度末、都市計画決定・告示の予定

現時点における検討案です。
今後、計画の深度化や行政協議の進捗などにより変更する可能性があります。

現時点における検討案です。今後、計画の深度化や行政協議の進捗などにより変更する可能性があります。

地域密着型メディア「たけトビ」
足立区竹の塚エリアに特化した地域密着型サイト。毎週金曜日に竹の塚の最新情報がLINEに届きます。「竹の塚の明日の暮らし」が楽しくなる！情報を生活者視点で発信しています。

たけトビ

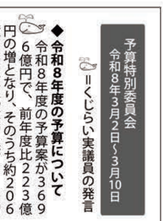
予算特別委員会 令和8年3月2日～3月10日
＝くじらい実議員の発言

◆令和8年度の予算について
令和8年度の予算案が369億6円で、前年度比223億円の増となり、そのうち約206億円が区の裁量が及びにくい増要因と示されている。人件費が一番増えているところだが、来年度以降の区の予算にどのくらい影響を及ぼすと考えているか？
―**財政課長**―人件費の増が非常に大きくなっている。ここ数年の伸び率などを踏まえますと、今後かなり大きくなっていくのは想定できますので、そちらに備えて予算組みの方も考えてまいります。

◆地域共生のまちづくりについて
外国人への対応がどうあべきかとマスコミでも取り沙汰されている。今回、多様な区民主体と歩む地域共生のまちづくりを始動したとある。課題解決はもろんだが、「最終的な目標としてはどんなことを考えているか？
―**区長**―地域に外国人の方が急増していて、いわれのない不安感のようなことで日本人の方たちが、それが安心して地域で暮らせるように、そういう地域性をつくっていく事が最終的なこのプロジェクトの目標かと考えております。

◆竹ノ塚駅西口の西友前バス交通について
竹ノ塚駅西口駅前広場が暫定「整備のため、現在は西友前にバス停が設置されている。赤山街道バス専用レーンがあることもあり、朝の時間帯は伊興の方面から駅に向かうと前沿の交差点のかなり手前から渋滞が発生する。対応をすべきだと思うがどうか？
―**道路整備課長**―26号線の見通しの問題ですとか、踏切除去によって交通量が増加したりで、過去から状況が大きく変わっております。まず短期的に検討して、改めて安全確保に努めてまいります。

◆部活動の地域展開について
今年度予算では民間委託という事で予算を組んでいる。民間に委託すると部費が上がる、負担が増えるという話にはならないか？また、部活動での教員や生徒、保護者の方を含めトラブルが起こるケースがある。この解消のために、事業者任せにしてはいけないというわけにはいかないと思うが、区の対応はどうか？
―**教育指導課長**―部費については、あまり変わらないところでお願いしようと考えています。また、生徒間のトラブルについては顧問の仕事でもあり、委託された指導者が基本的には解消にあたっていきます。が、学校の方にも、どう解決したか、何が起こったかを報告を受けます。生徒と顧問のトラブルについては、責任者が3つか4つの部活動に対応ので、その責任者と管理職で対応に当たって頂くと考えています。



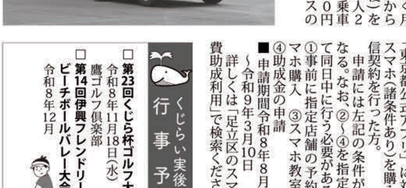
◆西新井文化ホール（ギャラクシティ）の改修期間中の対応について
大規模改修期間中にエル・ソフィアや竹の塚センターに使用団体を振り分けた場合は無償で使用できるが、シアター一〇一〇や天空劇場の場合は減免措置のため、支払いが発生する。区として使用する団体へ補助することは検討できないか？
―**地域のちから推進部長**―補助金は基本的な方向で準備しています。活動の制約になるような場所の使用料などは区の方が負担するというスタンスで進めています。

◆障がい者スポーツ活動助成金について
この補助金は上限1万円となっているが、会費や普段の活動に使う分には1万円で済むが、福祉用具などは高額になる。活動用と競技用に分けてもいいのではないか？
―**地域のちから推進部長**―今はパラスポーツの取り組みを始めて、視野を広げるための補助金の在り方にしている。専門分野の競技とか義足となると1万円の補助では足りないところがあります。補助金全体の見直しの検討が必要なので、お時間頂いの見直しの方は進めたいと考えています。

自動運転バス運行計画

バスの利用者数の減少や深刻なバス運転士不足により、区内の公共交通サービスの維持が課題となって働いている。令和6年に道路運転士の労働時間が見直され、働き方改革が進んだ一方でバス運転士不足は一層深刻化し区内のバス路線の運行終了や減便が相次いでいる。

足立区地域公共交通計画では令和4年度以降に実証実験を予定していたが早期に対応するため前倒して令和3年度から実証実験を開始する。運行ルートは、つくばエクスプレス六町駅から西新井駅東口まで。令和8年4キロのルートとする。令和8年秋頃から約3月間、1学習の用団体を振り分けた場合は無償で使用できるが、シアター一〇一〇や天空劇場の場合は減免措置のため、支払いが発生する。区として使用する団体へ補助することは検討できないか？
―**地域のちから推進部長**―補助金は基本的な方向で準備しています。活動の制約になるような場所の使用料などは区の方が負担するというスタンスで進めています。



第17回 くじらい芸能フェスティバル 令和8年5月16日竹の塚センター

約50組の皆様に出演頂き、盛大に華やかに行われました。

スマホ購入費 最大3万円助成

■対象、足立区に住民登録があり、令和9年3月31日時点で満65歳以上の方。
※自身が使用するため、初めて「東京都公式アプリ」に対応するスマホ（端末あり）を購入し、通信契約を行った方。
申請には左記の条件が必須となる。なお、②～④を指定店舗に同日中に指定行う必要がある。②スマホ購入、③スマホ教室受講、④助成金の申請。
■申請期間令和8年8月1日～令和9年3月10日
詳しくは「足立区のスマホ購入費助成利用」で検索ください。

行事予定

くじらい実後援会

□**第23回くじら杯ゴルフ大会**
令和8年11月18日(水)
鷹ゴルフ倶楽部

□**第14回伊興フレンドリー杯ビーチボールバレー大会**
令和8年12月

西新井消防団第六分団より お知らせです

西新井消防団第六分団一班格納庫については、現状の伊興4の6の5番地（はやぶさ学童保育室隣）に設置してありますが、都市計画補助第261号線道路整備の為、移設が余儀なくされた移設候補地として伊興4の8の13番地のはやぶさ公園に決定しました。

一昨年に予算が組まれ本来なら昨年10月着工、今年2月には工事予定でしたが諸般の事情による工程の遅延を経て今年3月着工。8月末竣工となりました。公園利用者の方々には何かとご不便をおかけいたしますが、もう暫くお待ちください。

第六分団は、伊興地区の防火防災に貢献役割を持ち、地域皆様方の安心安全を守る拠点となっています。消防団員は常日頃より訓練を重ねる、いざというときには率先して活動できる体制をとっております。

尚、くじらい実議員も第六分団二班に所属して活躍をされております。

最後に消防団員を大募集しております。お気軽にお声かけ下さいますようお願い致します。

くじらい実後援会
相談役
第六分団部長
照井　辰美